

# テクノビューティーサプライ

## 遠藤 照夫 会長

1978年の創業以来、化粧品品のOEM製造を行うテクノビューティーサプライ(本社 埼玉県、遠藤真人社長、三郷工場)048-956-0865)は今年3月、ウェブサイトで、処方開発の情報を発信する「TB...開発レポート」の取り組みを開始した。これまでのレポートでは、「米から生まれた乳化剤で作ったクリーム」「防腐剤Free(フリー)の化粧水」などについて情報発信を行ってきた。3カ月に1回程度のペースで情報発信を行っていくのだという。同社の遠藤照夫会長に、新たな取り組みの狙いなどについて話を聞いた。

# 処方開発情報の発信で認知度向上へ

「処方開発の情報発信をウェブ上で取り組むを開始したという」とですが。

遠藤 当社のウェブサイトを「TB...開発レポート」の形で、新たな情報発信を開始しました。当社が開発した処方情報、シンプルにお伝えするように心がけています。3カ月に1回程度のペースで新たな情報発信していければと考えています。



なぜ、このような取り組みを始めようと考えたのですか。

遠藤 当社の自社工場は埼玉県の三郷にあります。これほど首都圏に近

いところに工場がある会社は、そう多くないと思います。自社工場内で多くの作業を完了できるから、迅速な商品化が可能です。しかも小ロットへの対応も行っていきます。首都圏の化粧品会社にとって喜んでいただける要素が多くあるOEM会社なのではないかと思うのですが、これまで十分に当社が存在が認知されてこなかったようにも思います。そこで、当社が存在をまずは知っていただくという意味で、ウェブ上の情報発信を積極的に行うこととしました。

「100%天然由来成分処方」も心相談といった、その処方でも訴求できるポイントを羅列しています。ウェブ上では結局、キーワードをどれだけ羅列できるかが大切だと考えています。「植物由来」「防腐剤」「アミノ酸」「100%天然由来成分」といったさまざまなキーワードで、当社のウェブサイトにたどり着いてくだされば、そこで当社を

知るきっかけにしたいだけだと考えました。もちろん、お問合せをいただければ、この処方ベースにしたさまざまなバリエーション展開をご提案することもできます。最近では、余計なものが入っていないことを指して「0個のフリー」などと訴求する化粧品が多くなっています。そうした処方への良し悪しは別にして、テクノビューティーでもそうした処方を開発できますよ、という発信はしていくべきだと感じています。

情報発信を始めて手応えはいかがですか。

ウェブ上の成分処方も心相談といった、その処方でも訴求できるポイントを羅列しています。

遠藤 発信を始めてまだ数カ月ですが、問い合わせは若干増えたかな、という気がします。認知につながっている手応えを少しずつですが感じています。

こうした情報発信は、ウェブ上だけでなく、オンラインメディアで行っていただきたいと考えています。テクノビューティーサプライの社名が、より多くの人の目に触れるようになればと思っています。

どのような内容を発信しているのですか。

遠藤 別に特許性のある

「100%天然由来成分」といったさまざまなキーワードで、当社のウェブサイトにたどり着いてくだされば、そこで当社を

知るきっかけにしたいだけだと考えました。もちろん、お問合せをいただければ、この処方ベースにしたさまざまなバリエーション展開をご提案することもできます。最近では、余計なものが入っていないことを指して「0個のフリー」などと訴求する化粧品が多くなっています。そうした処方への良し悪しは別にして、テクノビューティーでもそうした処方を開発できますよ、という発信はしていくべきだと感じています。

情報発信を始めて手応えはいかがですか。

遠藤 別に特許性のある